

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	都城市			代表者名	池田 宜永
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	総合政策部デジタル統括課	連絡先電話番号	0986-23-2156
担当者役職	副主幹	担当者氏名	野口 恵	連絡先E-mail	
住所	8858555 宮崎県都城市姫城町6街区21号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	総括・デジタル化推進担当者向けDX研修
概要	各部のデジタル事業立案を進めていく中心的役割を担う総括・デジタル化推進担当向けの課題抽出からデジタル技術を活用した事業構想を実現するための意識及び技術研修をお願いしたい。また、デジタルを推進することによる、成功体験を積み重ねて行けるような意識醸成も併せてお願いしたい。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無	O14K			
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月10日	講演(実地)	14時00分	17時00分	
			活動時間（分）	180	
2-2. 派遣場所	会場名	都城市役所	最寄駅	西都城駅	
	所在地	宮崎県都城市姫城町6街区21号	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	池田 昌人
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	豊富な実務経験に基づく具体的かつ実践的な講義により受講者の理解と納得感を高められた。コミュニケーション、5W1H、効果分析表等、受講者の気づきを促すグループワークやゲームが随所に織り込まれ、非常に有益な講演となった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	29人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
人数	29	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本市では、各部局に配置している総括・デジタル化推進担当が新規事業を立案していく上での中心的役割を果たす必要があるが、デジタルを絡めてアイデアから実際に企画化していくアプローチについて課題があり、事業立案が進まない現状がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	各部局に配置している総括・デジタル化推進担当が新規事業を立案していく上での中心的役割を果たすことで、デジタル推進部局からの押し付けではなく、各部局が抱える課題に沿った事業立案が可能となり、より住民目線・地域目線でのデジタル事業立案が可能となる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「期待値」、「企画書」、「行動」、「想い」の4つのパートにおいて、特に期待値、企画書部分を中心に講義いただいた。 ・「期待値」相手を意識、相手を理解、内容を明確、コミュニケーションをとることの重要性 ・「企画書」フェルミ推定、5W1H、効果分析表等の活用 ・「行動」PDCAサイクル、成功事例の横展開 ・「想い」目標、モチベーションが明確な行動に	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演を通じ、提案書作成における留意事項について学ぶことができた。 誰に向けての企画書なのか、納得させる相手は誰なのかを意識することができ、適切な効果分析表を作成することが企画の実現に必要な要素だと感じることができた。 ゲームの際、議論の全体像を見失っているケースを受講者自身が実体験したことも大きな気づきとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 特になし
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の講演は、本市の総括・デジタル化推進担当に求められる部内での新規事業立案の機運醸成を目的として行ったため、アンケートは不要と判断しました。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 本講演を活かした事業立案を実践し、デジタル化の推進を図る。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	他地域でも散見される現場課題に沿わないデジタル化の推進ではないことから、より住民に寄り添い住民が便利と思うデジタル事業の立案に繋がり、幸福度の向上が実現できる。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

